



日助発第 391 号

平成 27 年 3 月 19 日

熊本市長
大西 一史 殿

公益社団法人日本助産師会
会 長 岡本 喜代子



「自宅出産等の危険性並びに相談窓口の充実及び周知について（提言）」
に関する文書の訂正のお願い

日頃より本会事業にご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございます。
さて、平成 27 年 1 月 28 日付で各児童福祉・母子保健主幹課長あてに発出（子
支発 1411 号）されました「自宅出産等の危険性並びに相談窓口の充実及び周知
について（提言）」に関して、誤解が生じる恐れがあるためにここに意見を述べ
させていただきます。

該当文書中の「死亡児預入を受けての自宅出産等の危険性についての提言」
では、「今回、自宅出産により子どもが死亡した事例が…」等、自宅出産が危険
であるという記述になっております。

分娩を取り扱う助産所では、出張によって自宅分娩を取り扱っている場合も
ございます。十分な安全を図りながら、異常事態に備え医師とも連携していま
す。

今回発出されました文書では、自宅出産が危険である、という誤解を生じさ
せます。よって、例えば、表題を「専門家の立ち会いの無い自宅出産等の危険
性並びに相談窓口の充実及び周知について（提言）」とし、説明文章も「今回、
助産師等専門家の立ち会いの無い自宅出産により子どもが死亡した事例が…」
等と表記し、訂正した該当文書の発出を改めてお願いいたします。

誠に恐縮ではございますが、本件につきまして一ヶ月程度を目安にご回答い
ただきたくよろしくお願い申し上げます。

【本件お問い合わせ先】

公益社団法人 日本助産師会

専務理事 葛西圭子

TEL : 03-3866-3054

e-mail: kasai-k@midwife.or.jp